THE WOMAN'S WEEKLY

第貳巻 第四十號

毎週金曜日發行

大正五年九月廿九日發行

大正四年十一月四日第三種郵便物認可

婦人週報

本號目次

□人物の缺乏……小橋三四子
□時事週評
□今は全く女の國……米國女流作家ラマート女史
□一人一評 田川幾世子……冬湖
□家の因縁……文學博士 井上圓了
□插繪「念佛女學校」……近藤浩
□汚れた女の救ひの母
□殖民地の趣味生活……白井[illegible]雄
「ありの儘「△貴人の留學一年間に △中流の爲の幼稚園」
□早食ひの癖……ドクトル三田谷啓
□今秋の實用向の流行……記者
□此頃の惣菜……記者
□所謂食合せといふ事……藤田[illegible]
□オハナシ「虹の花」……久野[illegible]子
□小說「貪婪者アイネの危機」……アイ[illegible]記
□新刊紹介
□時事……編輯室より

定價一部四錢五厘　郵送料五厘

婦人週報社

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御註文の節は婦人週報にて見たる旨御記入を乞ふ

上品で役に立つ理想的の婦人雑誌

十月號內容でも外觀でも他に類のない雑誌

本月も賣り切れぬ內今スグ御求めあれ

婦人雑誌

既に出來 各書店にあり

■女教師と世間の眼……文學博士 吉田熊次
■樣さ寢やろか五千石取ろか……文學士 小林愛雄
■歌物語……東京女學校長 棚橋絢子
■烟のやうな不思議な話……文學博士 大類伸
■ふみごよみ……水野葉舟
■柳の散葉（日記）……日向きむ
■私の趣味……（棚橋絢子 丹いね子
■優等生救濟法……兒童研究會 郷貞吉
■藤田東湖の子供の仕込方……宮崎幸雄
■長篇小說 彼女の一生……田村俊子
■コレラの話……ドクトル、メヂチーネ 日野信次
■エロイスの悲劇……文學士 若月紫蘭
■日本婦人のみぢめな生活……青山菊榮
■悲劇 繪物語 指物師の娘……文學士 小林愛雄
■心の美容法……成瀨慶子
■院展の日本畫……山內田鶴子 土屋さち子 服部里子 かをる
■家庭童話 子安觀音……文學士 高木敏雄

スグ間に合ふ家庭記事

□ビール箱の廢物利用…山本琴子□十月のお料理…菊池輝子□夫の收入を增した妻の經驗…坂井藤子□廿錢で出來る誕生日の御馳走…櫻井ちか子□上品な內職「通信販賣」の仕方…南ちよ子□毒茸と毒のない茸との見分方

■洋式婦人會話と作法……S. Kusaoka
■劇と音樂……井上猛一
■をんなの手帳……とこなつ
■無線電話……文學士 エッフエル塔
□短篇小說 二週間……素木しづ
□繪畫說 みなし兒……藤松美津子
□其の他△化粧問答（藤波芙蓉）△九月の文藝△家庭曆△記者の手帳より（井上猛一）△讀者文藝等

發兌 東京市神田區駿河臺鈴木町 婦人雑誌社 電話本局 振替東京 三一八一五番 三三一六〇番

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

人物の缺乏

我が婦人界の傾向

□一人のペンロツド女史無きか

本號掲載の「汚れた女の救ひの母」ペンロツド女史が、風俗習慣の異る日本に來つて、最も困難なる救濟事業を、十年一日の如く勵まれて居るのは、いかにも感謝に餘りある事で、同時に私共日本婦人の慚愧に堪へぬ所であります。昨今私娼撲滅策や公娼廢止運動に關聯して、無くてならぬこれ等の救濟事業に、資を投ずる者はありませう、經營の任に當る者は或はありませうが、彼等憐れむべき女性等と起居を一つにして、眞に獻身して其の感化を引受けんとする一人のペンロツド女史の我が國に出づるのを待つは容易な事ではありませぬ。所謂新らしき女の續出は見ても、この種の婦人の殆ど皆無なるは、抑も何の罪でありませうか

□異つた背景

英米の婦人が參政權運動、矯風事業、倶樂部組織等社會的に發展しつゝ行く間に、我が國の婦人界は北歐の思想的に進歩せるエレンケイ女史等の感化を受けて自己の發展に重きを置けるは、却つて英米婦人の通つた道を迂回せずして、眞直に文化の道に進んだやうに考へて居る靑年男女も尠くはありませぬ。然し英米にしろ北歐にしろ、我が國とは非常に異つた背景を持つて居る事に思ひ及ばなくてはなりませぬ。エレンケイ女史が基督教を以て敢へて鬼神を說く如く反抗しても、それは後世の神學が作つた教條や、教會政治の强い束縛から脫しやうとしたのみで女史の心情の中には、其の祖先が教養された基督教的の高い情緒が漲つて居る事は、自由戀愛說や、戀愛向上說や母性論を見て、明らかに分る事であります。もし女史をして我が日本のやうに精神の涸渇した地に移し植ゑたならば、却つて精神的の愛を高調したかも知れません。なほ英米婦人が社會的に働らいて居るのを以て、淺薄な空騷ぎと同一視する事は出來ません。彼の國婦人等には永い教養の結果、其の頭腦も心情も深く廣く開拓されて居ります。今日の活動は、人の煽動や、模倣ではなく、彼れ等自身の內から生れて來た生命あるものであります。この點は我が婦人界が、いかに外形は似る事が出來ても、俄かに眞似び能はぬ所であります。

□半面の文化の開拓

元來樂天的にして、現世主義の日本人は、眞實に精神を教養した經驗を持ちませぬ。それが爲め維新以來歐米の思想を輸入するに就ても、最も國民が共鳴を覺えて、强い感化を受けたのは、唯物主義でありました。それ故表面上の文化には遲れ走せ乍ら馳せ參じて居りますが、其の文化の皮一重の下には、多くの腐朽した屍が橫つて居ります。それ故立憲政體の裏に、充分の個人の權利や自由が認められなかつたり、海外の移住や、外國との貿易が、紳士の德義を缺いて居る爲め

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

に、中途で挫折して終つたり、教育が人を作るにあらずして、一種の職人を作り出すに過ぎなかつたりするのです。今日眞實の文化を齎らせやうとする識者が、頻りに國民の精神教育に就て苦心し、歸一協會の如き、內外の名士が集つて、宗教研究に志すに至つたのも、故なきにあらずであります。

□必要の手頼りに招く

所謂新らしき女が、古き型を破つて大膽に自己を發揮するといふ主義は、いかにも聞いて心地よきものですが、實際を見れば、有り來りの墮落女と遂に撰ぶ處なきを見ると、いかにも日本婦人の教養の貧弱を思はせます。たとへ迂回であつても、彼れ等には精神生活を教ふる宗教教育も缺けて居ります。さればと云つて知識教育も、尚一層基礎からしつかりと築かなければなりません。誠に前途は多忙であります。しかも時勢は人の教養を待たずして、必要の手が頻りに招いて居ります。今後の文明が單に君主や政治で代表の出來ぬ限り、政府も亦種々社會の改善策を講じて、國民一般の向上を促して居ります。而して社會問題として婦人の救濟事業其の他婦人に關する感化教養の事業は、尠くとも心ある婦人の手によつて營まれなければなりませぬ。空浪を打つて居るやうな我が婦人界は、今や先づ精神的に開墾さるゝやう、人物の根源を養ふ事が急務であると思はれます。（三四子）

時事週評

□愈よ實施される簡易保險　遞信省の簡易保險は、愈よ十月一日から始められます。所謂「宵越しの錢は持たぬ」勞働者や細民にとつて、この上ない便宜な方法です。金と印形とを持參して、郵便局の窓口に顔を出せば、健康診斷も要らず、身元保證もなしに、終身保險なり、養老保險なり、自由に契約證を貰ふ事が出來るのです。殊に月掛で、掛金に應じて十錢から取扱ふのですから、少し心掛のよい者なら、どんな人でも老後や死後の安慰の道を講ずる事が出來ます。近來政府が次第に社會政策上に心を用ひられるやうになつた事は喜ばしい現象と云はれねばなりませぬ。

□家族の傳記出版　近頃良人が亡妻の爲めに、妻君が逝ける良人の爲めに、傳記を出版して、故人の世に傳ふるの德を傳へて、親戚知友に配布される風が起りましたが、これはいかにも時勢の變遷を思はせる事です。日本には新井白石の「折焚く柴の記」などを除いては、餘り目星しい自叙傳さへもなく、妙に自分の事や家族の事を語るのを鑿させぬ癖がありました。然し傳記を殘すのなら、自叙か家族によつて書かれたら一番遺憾のなかるべき筈です。少しの衒氣もない公平な筆になつた優れた人の傳記は、確かに子孫や後進の人々に多大の感化を與へます。

□「安全第一」の標語　曰はく奮闘、曰はく何、曰はく能率增加と、常に一つの流行語を生んで、活動的にと絶えず赴いて居た米國は、此の頃は紛雜の極に達した目まぐるしさから、種々危險の生ずるを恐れて「安全第一」と云ふ言葉が流行して居るとの事で、我が國にも輸入し、廣告などには、いち早く使はれて來ました。「安全第一」とは、いかにも人々の生活の機械化した狀態を語つて居ります。文明も遂にこんな言葉を使はなければならない樣になつては、却つて不幸と云はればなりませぬ。

□昨年以上の豊作　これのみは人力を以て如何ともする事の出來ない天候も、至極順當に經過して今年は、昨年以上の、稻作の豐收を見るに至るであらうとは、我が國民にとつて、幸福この上もない事であります。天寵の豐かな事を、昔は神々に眞面目に感謝したものでありますが、今の人々は何と思ふのでせうか、空に考へては勿體ない事です。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

今は全く女の國

交戰國に於ける婦人の狀況 種々生れ來る新らしい問題

米國女流作家 ラモート夫人

夫人は過る二年間交戰國の狀況を視察せられて居ましたが、先頃來朝せられ、目下帝國ホテルに滯在して居られます。

□目覺しき婦人の活動

交戰國婦人の狀態といつても、各々其郷國の地理、歷史的關係や、民族の差異によつて其趣を異にしてゐますが、やつぱり獨墺側に於て其勝利者たらんことを欲してゐるやうに、協商側に於てもこれに敗けないやうに努めてゐますから、其婦人達もお互に、祖國のため、奢侈を警め、勤儉を勵ましてゐる。從つて戰前見られるやうな豪奢な社交振りも見ることが出來ない、殊に至る所、父を失つた子、夫を失ふた妻、慘鼻な光景許りで、唯傍觀者の立場からは、迚ても目も當てられませんが、これによつて勵まされた婦人達の活動振りは、それこそ目覺ましきまで華々しきものであります。中には義勇軍に投じた勇婦も少くはないやうですが、多く中流以上の婦人達はやつぱり篤志看護婦となつて働かれてゐるやうです。一時白耳義邊りでは、女子義勇軍が組織されて、日々の練兵其他一般の軍隊的教育を受けたさうですが、さすがに其事はながく續かなかつたやうです。しかし戰前に對して戰後の事業は著しく增えてゐます。前記の特志看護婦の外、遺族依托哺育事業、遺族授產事業、慰問事業等特殊の仕事があります。私は二年間交戰國に於て次のやうな事を感じました。

□今は全く女の國

何にせよ男といふ男は、戰場に出てゐることですから、交戰國は今は全く女の國とでもいつて良い位でせう。從つてこれまで男によつてなされてゐた仕事が悉く女の手に移つた譯で、諸官省、銀行會社、工場、殊に線路工夫のやうな荒くれた仕事までやつてゐるやうです。しかも此等の婦人が其仕事の成績に於て決して男子に劣つてゐないといふことに於ては極めて注目す可き問題で、戰後男女の職業問題、或は生活問題が、湧き出しはすまいかと、氣遣つてゐる人達も少くないやうです。斯ういふ具合に忙はしい時期に於ても、決して子女教育は疎略にされてはゐませぬ、殊に男子の教員が出征してゐることゝて、婦人許りですが、これも亦其成績に於て決して男子に劣つてゐないことが證明されたやうです。

□珍らしがられる男

扨男ばかりでも女ばかりでも建たない人間の生活が、千萬人の男を失つた歐洲では如何うなるだらうか、そして若しもこの戰爭が三年も續いたならば果して如何なるだらうか、それこそ眞に戰爭よりも大問題といはねばならぬ。或は少いのは珍らしい原則から、珍らしがられる男は、大家の若旦那見たいに遊んで暮らし、女が働いて食べさするといふ不自然

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

な生活狀態が、新しく生れはすまいかと、心から氣遣つてゐる、苦勞性の人もあるといふことであるが、或は不幸にして此が事實となつて表はれるかもしれませぬ。然しまた一方からいへば男の勢力が弱くなつたのにつけ込んで、男子の立場を暴らすといふ所謂婦人問題が起るのではあるまいかと心痛してゐる向もあるさうであります。然し在來の婦人問題が寧ろ男子の勢力に反抗した即ち壓制に逆うた動機から起つてゐるのを見れば前說の方が或は穩當な見解かのやうに見えます

□悲しき愛

開戰當時、獨逸兵の亂暴な行動に虐げられた白耳義婦人程哀れなものはありませぬ。彼等は家を失ひ、父兄を失ふた上、耻しめられた結果は「戰爭兒」といふ私生兒をさへ設けるやうになつたのです。出來た私生兒といふ聞くも慇れなものであります。

四

この「戰爭兒」の母親が、仇敵の血を分けた子供に對する「悲しき愛」は如何に解決がつくでせうか、彼等の父は敵國人である、彼等の子は己れの愛し子である。國と國とを區別した道德はないにした所で、已に敵とした名稱をつけねばならぬ以上は母親の仇敵で、子供の父であるといふ矛盾した形式が、矛盾した道德觀念を生じはしまいか、尤もこの事に付て所る米國の學者は、紐育の公民に於て一千圓以上の所得稅を納める人々に、其戰爭兒を分記してやれば好といつて其統計さへも示してゐますが、之も亦實際行はれる如何かは大なる疑問であります。

要するに今回の戰亂では、種々科學上の發見（主に戰爭に關するもの）も出來たでせうが、種々な大問題が私共の頭に課せられて來たやうです。この種々な問題を解決せねばならぬのは、とりもなほさず私共の大なる義務の一つですが、この後戰爭が何時までも續くならば、この上何れだけの新らしい問題が生れてくるかも解りませぬ。實際平和人道のため私共が盡さねばならない問題の多いのに驚いてゐます。

一人一評

田川幾世子

冬湖生

△その辯論にも、態度にも、人好きのせぬ田川大吉郎君は、不幸にも多くの場合に『陰險』と云はれてゐる、而してはつきりせぬ處がある爲に、旗幟の不鮮明なるかに考へられる。或時に尾崎氏と田川君の事を語つて、最も率直に『……田川さんの不活潑に見えるのは、細君の肉体が強くない所爲ではありますまいか』と云ふた時に

△尾崎氏は——恰も響の聲に應ずるやうに『左樣です。私が世間から尾崎は死んだのだとか、老朽して了つたとか罵倒された頃は、私に瀕死の病妻のあつた時でした』と感慨に堪へぬらしく答へられたことがある。

△年少の頃から人物論を愛好して不斷に有名無名の人々の記錄した跡を檢覈してゐる私の想像——と云ふより直覺は、田川君夫妻を除例外に置くことなく、果して私の直覺したやうに、田川夫人は肉体的に强者でなかつた。病弱と云ふは妥當でないかも知れぬ。が、弱い婦人であるとは事實である。併し田川君の右腕としては、つゆ程も不滿を良人に與へるやうなことがない。

△その肉体の強くないが爲に、田川君のやうに、社交上に活動することは、幸か不幸か、田川夫人には不可能である。否な、良人をして内外に十二分の活動をなさしむべく、田川夫人は一切を家庭に沒して毫も不平ないらしい。その子女の聰明、暢達の氣性に富むも、この兩親に生を享けた爲ではあるまいか。

△夫婦の調和は陽氣の良人又は妻と、陽氣ならぬ妻、又は良人との結合にありと云ふ。が、田川氏夫婦が此の原則(?)を破つて調和せるは興味が深いやうに思ふ。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

家の因縁

所謂お化け屋敷は何？

文學博士　井上圓了

世間の評判と云ふものは、思ひも寄らない處から、思ひ掛けも無い噂が立つて、それが全く根も葉も無い事である場合も屢々ありますが、宅地等に關した所謂因縁等と云ふ事は、まんざら火の無い處の煙りと云ふやうな事ばかりもなささうに考へられます。新見附近くの或る家は、そこへ這りさへすれば不幸があつて、事業に失敗するとか、でなければ家族のものが死ぬとか申します。それが唯一度や二度で無くて、來る人毎に必らず何にかの禍があるものですから、近所隣の人達は「あの家に何か因縁でもあるのではないでせうか」と噂して居ります。試に噂の家の前を通つて見ますと、氣のせいか何處となく濕つぽい、陰氣の感がさられて如何にも何かの秘密がありさうな表構へでございました。斯うした噂を生んで居る家は世間には澤山ありますが、それが一般に云はれて居る樣に、妖怪とか因縁とか云ふ迷信的のもので無いにしても、何かの原因がなくてはならないと思はれます。それに就て妖怪研究を以て聞えて居らるゝ井上博士は次の樣に語られました。

□其の原因は複雜

世間でよく云ふお化け屋敷と云ふものゝ中には、種々複雜な事情のあるものもあるから、一口には云へないが、先づ多くの場合に、其の原因ともなるべきものは、家屋の構造及び地質、其の他四隣の狀態が何となく妖怪を呼び起す所以となつて居るやうな處に多いやうに思はれる。而して病人死人の多く出るやうな處は、多くは谷間の濕地であるとか、或は元沼等を埋めた土地であるとか、又は土地から或る種の有害な瓦斯が發散する處に建てられた家に多いのである。次に家の構造に於て日光の光線の這入りが惡く、薄暗い部室が多くて空氣の流通の思はしからざる處が妖怪の家となるのである。かゝる土地に建てられた家、又は斯樣な構造の家であるならば、健康體の人でも、自然陰鬱となり不愉快となつて、常に心の樂しみが無いから、遂に病氣を起すやうになり、もしも非常に神經質のものであるならば、自らが先づ妖怪屋敷と云はせるやうな原因を作るやうにもなるのである。

□神經を刺戟する家の歴史

も一つは其の家の歴史であつて、前に人殺しがあつたり、首括りがあつたりしたと云ふ噂のある處は既に傳説が人の神經を刺戟して居るから雨の音にも風の音にも不安を持つやうになるのであります。又以前には妖怪宅地で無い處でも、井戸に身を投げたり、縊首があつたりした爲めに、妖怪宅地となつて、時折り奇怪のものが表はれたりすると云ふ事があるがそれも主として神經作用と云ふべきものであると思ふ。

□狐狸や鼠の巢

たゞ長い間人の住なかつた家は、處によつて狐狸が椽の下を住家としたり、非常に大きな鼠等が居る事もあるし、長く

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

戸閉め勝ちである爲めに、屋内の空氣が腐敗して居るから、そこへ住うと多くの場合は病人が出來る、それに狐狸や、鼠等が妙な叫び聲を擧げたり、眞夜中に駈け廻つたりするもので、何か妖怪の祟りでは無いだらうかと云ふ迷信も起るやうになるのである。

□麹室の跡

妖怪屋敷と云ふ噂のある事を知つて、そこに住んで病人になつたり、精神に異狀を起すのは、神經作用が其の主動力であると云ふ事が判りますが、何にも知らなくて妖怪屋敷と云はれる家に住んで居て、病人や死人が多く出ると申すのは、やはり前に掲げたやうに、地質家の構造等に原因するものであるやうに思はれる東京では山手邊に行くと、よく地下に大きな洞穴があつたと云ふやうな話がありますが、あれは昔の麹室の跡で、牛込邊は殊に麹屋が多かつたものですから、時々發見される事があります。又非常に人々から不思議がられて居る、木に呻き聲がすると云ふのも、珍らしい事では無いので、古木になると、自然中に空所を生じる爲めに梟の如き鳥が巣を作り、そこで雛をかへすのであるから、雛が成長する迄は種々の聲を出して鳴くのを外から聞いて居ると一種の妙な呻きのやうに聞える事があるが、これは一定の時が過ぐれば止んでしまふものである。

一般の妖怪屋敷は以上の如きものであるが、移轉の際には成るべく、妙な噂のある家は避けるがよからうと思はれる。

六

念佛女學校

京都で南無阿彌陀佛の宗教學校として名高いのは家政女學校でありまする。あの念佛學校かて皆一口に申ます位、佛道の修行は至つて嚴しく、毎週一度宛智恩院に參集して、御說教を聽聞する校則になつてゐます。從つて同校の生徒は誰方も皆御念佛がお上手で、悲しい時は無論の事、うれしい時、くやしい時、凡て感極まつた折には南無阿彌陀佛を自然に三唱しますこんな風ですから、お寺の多い京都にはほんさにふさはしい學校で、殊に御隱居樣には一番歡迎され、家政女學校々々さ大そうな御贔負。「あの學校の娘はん達は、年は若うてもなかく〳〵偉れまへんエ。ようお寺詣りしやはるしおとなしてうてしほらしうて、ほんまに女らしうおすへな」と口々の評判

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

汚れた女の救ひの母

外つ國に來て殊勝に働く慈愛館主ペンロッド女史

□満身の愛を傾けて

身は一外國婦人と生れながら、浮世のドン底に沈み、穢れに染み果てゝ、至純な人間味を失つた氣の毒な日本の女四十幾名のものゝ、魂の光りとなり、ひたすらに彼等の復活を願つて己が身も心も捧げつくしてゐる人があります。若しその働きが多額の資金と充分な設備との上に立つた事業であるなら、又は非常に多くの報酬でも得てゐることなら、さほど尊敬するに足らないかも知れませんが、僅かな費用と全くの無報酬とで、なほ『神からたまはつた己が使命』と感謝しつゝ、不幸な女達に満身の愛を傾け、いとも輝かしく毎日を送つてゐられると聞いては、そんな奇篤な婦人もありますかとのみでは濟まされぬ何物かの影が心の裡に殘りませう。實に天使のやうに美しく崇高な人と言はねばなりません。之れは矢島楫子女史の創立になる婦人矯風會の附屬慈愛館の館長ミス、ペンロッドと言ふ米國の人であります。

□三十年前に建てられし家

恰ど明治二十年頃のことです。男子の廓清會と並らんで矢島女史が婦人矯風會を組織して新らしい運動を起し、まづ醜業婦を正道に立ち歸へらせたいものだと思案してゐられる折から、或る人が西洋の矯風會には救濟館と言ふものが必ずつきものになつてゐて、不幸な運命に飜弄された哀れな婦人達を其處で教養してゐる、と語られました。婦人の途など殆んど心得てゐない無教育な多くの醜業婦の日常を顧みられた女史は、『全くさうだ、物事を初めるならまづその基礎から作つて導かねばならない』と貧しい會計の中から意を決して翌二十一年大久保百人町に一萬五千坪の土地を買ひ、慈愛館と言ふものを建てられました。建てられると直ぐにも收容すべき人は限りなくありましたが、之れを指導する人が見つからない。女史は土地と客人とを得ながら主人となるべき人を求めて久しい間苦しまれました。幾人となく主人が代つた後、七八年前から現在の館長ミス、ペンロッドになりました。ペンロッドの人となりを知る人は、慈愛館もその人を得たと言ふ。ペンロッドとは如何な婦人でせう。

□兄人に伴はれて來朝

今から二十幾年前の或る日、うら若い金髪の一婦人がその兄人に伴はれて波路遥けき米國から渡航して横濱の阜頭に立ちました。碧く澄んだ美しい瞳は夢見るやうに神を讃美して輝いてゐる。婦人はその兄人が赤坂霞町に教會を持たれると自分も傳道師となつて、幼ない子供達を導いてゐられました。その働きは恰も矯風會の少年禁酒軍(酒煙草の害を理科學的に教へてその誘惑を防ぐ團體)に似てゐましたので、一層効果があらうからと自分も矯風會の一員となり、前にもました熱心さで働いてゐられました。唯さへ燃え易い女の若

七

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

き日頃の中は働きのことで一杯になり、思ひついた事があれば夜中でもドシ〳〵本部へ走つて意見を戰はされるのでした。後この働きは自分の天職でないとて斷然關係をたち、慘めな境遇に沈んで泣く人、或は心身の不具者などの友となり、光りとなつて導かれる事になりました。折から慈愛館で館長を失つたのでその婦人に交渉されると、婦人は、

「若しも神の思召がさうであるなら私には大層宜しい働きだと思ひますから、お受け致しませう。どうぞ一週間の祈りの時を與へて頂きたい。』と、仰有るのでした。一週間の後更らに意向をたしかめられると、歡んで承諾し、且つ、唯一つお願ひしたいのはとて、働きに就いては自分を信じて萬事同意して欲しいこと。館の維持費は從來の如き方法で得るのは神の御心に叶はないと思ふ故（園遊會及び音樂會を催して得てゐた。）どんなに少額づゝの金でもこの事業の爲めに寄附して下さるものを集めて頂きたい。との申し出でありました。會員のすべては之れを傳へ聞き、唯信仰によつて哀れな人を感化しやうとする人の上を床しく感じ合ひましたが、この婦人こそ今の館長ミス・ペンロッドでございます。

口眞白な花の木槿垣

ミス、ペンロッドが館長になられると人の仕事は何が適當だか分らないから出來るだけ各方面の事に當らせて、一度身を持ちくづした彼女等に勞働の歡びが知らせたい、とて、蔬菜類の栽培、裁縫、洗濯、パン燒、養雞など自ら率先して之れに從事し、勞力に對する相當の代價を拂つて皆の興味をそゝられ等してゐます。養鷄部の如きは自ら釘と金網と板とを求め來て、大工の手を借らずに作られたと聞く。しかも館長の働きに熱心なことは想像外で、一昨年惡病毒が腦を冒して一人の女が狂人となり、夜中密かに屋外に飛び出しなどして危險な事が起つた時など、之れは私に愛が足りないからだ、と自責の念にふたがれ、病人の脊に紐を結びつけてその一端を自分の腕に括つて眠りなどなすつた事もあります。又ある時は曾つて色街で嬌名を馳せた女郎を落籍して家へ入れた爲めに平和なりし一家に風波が絶え間なく起るので、その友人が見兼ねて密かに女を慈愛館に隱すと何

八

處からともなく男が夫れを聞き出し、白鞘の短刀を持つて押しかけて來たのに對して自若として接し、一度は男を悔悟させなすつたとか。斯うした逸話は盡すその日常を飾つてゐます。彼岸の中日の前の日大久保停車場から半丁ばかり戸山ケ原の方へ寄つた所の踏切際の同館を訪れると、庭園には一二三と三軒の家と洗濯場と事務所とが點々と並びその間を野菜畑が青く縫いて垣根には眞白な木槿の花が秋の日に照り映えてゐました。

「生活費は家屋税や被服、藥其の他すべてを合して七円五十錢あれば充分ですが、どうかすると夫れすら不足勝ちになります。庭には少し美しい花も作り度いけれど、娘達（女達のこと）の心の畑に咲く花を樂しんですつかり斷念して了つてゐます。あれを御覽下さい、娘達が運動の爲めに野菜に肥料をかけて居りますから。』と地味な洋服を着た丈の高い館長は美しい眼を畑の方に向けられました。其處には甲斐〴〵しい姿をした七八人の女が睦じさうに語り合ひながら農作してゐました。かうして彼女等はこの婦人に救はれていきます。幸くあれ。（民子）

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

植民地生活と趣味

大連　臼井龜雄

□趣味の渇望

内地の田舍の如うに一村民一家族的の親しみも無く、内地の大都市生活の如く目や耳や心を樂しませる文化を有たぬ植民地の生活は、兎角無味殺風景たるを免かれませぬ。物質文明の恩澤に浴することは、内地の小都市に優るものがありますけれど、人の内面的生活を豐かならしむる精神的文明は、いと若く落着のないケバ／＼したものであります。されば植民地に住む人々が、滿されぬ心を癒すべく自ら進んで何物かを求めやうとする傾向の見ゆるのも、此の欠陷を補ふ無意識的或は有意識的努力と申せませう。一寸見渡した處、或る人々は家庭生活を濃厚にし其團欒に隱れんとし、或る者は運動競技を樂しみ、他の者は劇に音樂に文學に其趣味性を滿足せんとし、更にまた碁や將棊や銃獵釣魚などを道樂とする者もあると云ふ風です。

□音樂が盛んな滿洲

滿洲に於て音樂の盛んな事は慥かに特筆に値します。氷の解ける頃から結氷するまで春夏秋を通じて、溫習會やら研究會やらが盛んに催され、聽く耳を有たぬ輩まで見にゆくと云ふので、五六百の聽衆を得ないことはない位ゐです。音樂のうち一番隆盛なのは琴曲で、次が謠曲、義太夫、尺八と云ふ順序で、長唄、清元、洋樂等は同じ程度で最下位を占めて居ります。從つて却々熱心家も多く、優れたのゝどや指の所有者も尠くないこと、時々は内地から其の道の達人が來滿して音樂熱に、昂奮劑を注射してゆきます。

□演藝見物

演藝見物は殊に婦人方の娯樂の大いなるものです。大連市には劇場二、寄席二、活動寫眞館三の他に支那芝居二あります。日本人四萬餘りの都會としては寧ろ多い位ですが夫れ／＼相等に食べてゆくのは、市民の渴望してゐる趣味的欲求が、東京なら三四流のものにも、足を向けさせるからでせう。眞に藝術的價値あるものを見る能はざるは遠く母國を離れた植民地として亦已むを得ぬ次第です。故に少し名のある俳優音樂家等が渡來すると、非常の人氣で之れを迎へます。八月初めから九月初旬まで喜多村緑郎が來連して、俠艶錄や婦系圖などを演つて一しきり偉い人氣でしたが、何れかと云へば澁い彼の藝を味解する人が尠つた爲めか、終りを完うせずに去つたのは氣の毒でした。

□文學會のいろ／＼

文學は如何と見れば、滿鐵には文學會、讀書會などあり、時々講演會を催し、雜誌を刊行して、同好者の趣味性を滿足せしめ指導啓發に努めて居ります。此夏は天文學の權威一戸直藏博士を聘して、通俗講演を各主要地に催したなど、科學的知識の普及にも心を用ひてゐます。此の外、所々に同好者の小集も見え『滿洲野』など云ふ文藝雜誌も發行され、短歌漢詩等また新らしき人舊き人の相集まりて、自已を詠じ生活を歌ひ滿洲の自然を詠じて、其處に慰安を求めて居るものが尠くありませぬ。惟ふに物質文明の輸入と共に、植民者の心を慰め樂しまし落着かしめる趣味の輸入發達を圖り、土着の念植民地を愛好する心を培養せしむるは、植民地發達に缺くべからざる事項でありませう。

（大正五、九、十五）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ありのまゝ

皆様の御生活のありのまゝを二十行内外に御投稿下さい。

□良人の留學一年間に

海軍にお勤めの方、汽船に關係の方には、お留守が多いと伺つて居りますが、私には夫の一年の留學は可成に長い留守で御座います。三人の子供をかゝへて、三分の一の俸給で暮しますには、子供と自分の健康を害はぬ様にと云ふ事が第一で御座います。

△規則正しい生活　子供だけは殊に夜食の時間を早くして、睡眠を充分に取らせたいと思ひつゝも、不意の來客や夫の歸宅の遲れたる折には、遊び疲れた子供たち、睡りながら夜食を中分にして倒れる事が御座います。起床朝食は勿論、入浴夜食就床を規則正しくする事に務めて居ります。

△子供の夜食　夜食は家内打ち揃ふての食事故一番食膳も賑やかに調へましたが、子供の爲には夜食に蛋白質の多い食物は胃腸を害ひ易いので、晝食に子供の好む御馳走を充分に取らせる事にいたしました。

△精神の發達に資する爲に　四人ともまだ學校に參りませぬ。「お母さん之は何でせう。どうしてこんな事なして居ますか」と小さい頭に充ち〳〵た究智の心を抱いて飛んで參つた子供たちを「うろさいれ、今御用ですよ」と云つて子供たちの失望した悲し氣な顔を見てハツト胸をつかるゝ様に思ふ事が度々で御座いました。留守は子供のよい遊び相手になつてやりたいと思ふので御座います。

△自分の精神上に　日頃に讀書の時間も得られませぬから、此時こそ修養に資するもの科學上の知識を増す様なまとまつた書物を少しづゝ讀み進めて行きたいとつとめて居ります。男の子供たちは語學に隨分苦心するので御座いませう。母は語學の力が有ると頭に有りましたなら、どんなに勉學上の力とならうかと思ひます。留守の一年に、學校で四五年したのを土臺にして勉強し、英米の婦人雜誌がよめる位になりたいと務めて居ります。お父様のお留守を子供たちも淋しいので御座います。和やかな心地で、父の分までも見守つて健全な一年を送らう思つて居ります。（赤坂おりゑ）

▲御良人の留學中、故國に在る伴侶者が、そのやうに修養を積まるゝ事はやがて御歸朝の節更らに磨き合つた智徳を家庭に添らえれるやうになり、必ず一層の幸福を増さるる事となりませう。重き責任を擔はるゝ御上の御健康を祈ります（記者）

□中流家庭の爲の幼稚園

この夏休みを高崎に送り、東京の親戚に立寄つて一週間計りを過して、再び神戸の學窓に立ち歸りました。一人になつて寄宿舍の靜かな部屋に、本當によくてしんみりと考へると、〳〵自分がはつきりと見えます。神戸の諏訪山ははや秋の色と變り、紺碧の空へ、眞白の雲をスツ〳〵と吐いて居ますが、暑氣は依然として去りませぬ。寄宿舍ではコレラ〳〵でなか〳〵大騷ぎ、コレラの注射をして居る私も、何となく恐ろしく思はれます。

扨今度の休みは、自分の專門の子供といふ事につき、研究したいと思ひましたので、終始親戚や近所の子供の意味ある遊び相手であつた事を、嬉しく思ひます。先づ子供等とは食事を共にし、午前九時と午後三時には、僅かなものでも分けてやり、何事にも子供の相談相手として、聞いてから話す様にいたして、持つて生れた論理的精神を認めて行きました。十五日程立つてから、家の者も氣付いて驚いた事は、毎日一錢頂戴、二錢頂戴といふては、それを持つて菓子屋の前に立つたのがすつかり子供の記憶から取り去られた様になり、三度の食事はお水かけて、一ぜんを長い間に食べるので、營養不良と名の付いて居つた子供は、頰が豐かに赤味をさして參り、本當に元氣になりました。又東京に育つた殆ど病的と思はるゝ子供を、田舍に連れて參りました處、只今ではのんびりとした氣分になり體量は増し元氣になりました。庭はなし、公園も遠く、道は危險と云つた様な處で、子供を理想的に教育して行くなんて事は、不可能だと思ひます。私は是非東都のそうした家庭の爲め、僅かな費用で子供をお預りして本當に精神的に子供の賢い遊び相手となりたいと、つく〴〵休み中考へて居りました。（神戸高津久）

▼東都でも幼稚園と云へば、上流か極く貧困者の爲めに設けられてあるのが多く、中流に丁度よいのは少うございます。月謝なども安くし、親切な高尚な子供の導き手となる幼稚園が出來れば、中流の家庭にとつて、どれ程力になるか分りません。その様な理想を學窓にある間から、充分培つて、實現の秋の早からんやう切に望んで居ります。（記者）

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

早食癖のこども

兒童の惡癖矯正法（三）

ドクトル　三田谷啓

□食事を緩々させる事

こどもに食物をよく咀嚼する習慣をつけさせることは腸胃の爲めにも、歯の發達の爲めにも大切であります。これには食事の時間を十分ならしめること。即ちこどもの朝寝坊を禁ずること（朝寝坊をすると學校の時間が切迫して緩くり食事を行ふ暇がなくなる）が大切であります。朝寝を豫防する法は夕に早くこどもを就眠させればよいのです。食事を早くすませるやうに奬勵することは、食物咀嚼の點から言ふと惡い習慣であります。早食奬勵の代りに緩食奬勵を致したいと思ひます。早く食事をすましたものは行儀がよいなどゝ言ふことを止めねばなりませぬ。しかし無駄事して長く食事の時間をとるのはよくない。母親は先づこどもに食物をよく噛むことの必要を說かねばなりませぬ。

□頬張る事と茶漬汁漬と

尙ほ必要のことはこどもの幼少時代より食物を頬張ることを避ける習慣をつけることも大切であります。食物を頬張ると自然咀嚼が不十分となります。又幼少の時から茶漬け、汁漬などの習慣をつけぬやうにすることも必要であります。既にして習慣がつくとこれを除くことに骨が折れます。故に茶漬け、汁漬けの代りに、茶や汁を別の器に入れて食べさせるやうにするのです。

□食物の好惡に就て

こどものうちには食餌に好惡の著しいものが居ります。又嫌ひのものが中々多い子供もあります。殊に神經質等のものには可なり此癖が多いやうであります幼少のこどもに於てはかゝる癖あるためその取扱ひ方に困る場合があります。滋養に富める適當の食餌を子供が嫌ふ場合もあります。例へば牛乳を嫌ふこどもがあるとすると、いきなり牛乳を强ゆるとも決して成功しない。そこで漸進主義をとるのです。初めは水を盛れる茶碗のうちへ一、二滴の牛乳を交せてのませる。それから二、三滴、三、四滴と云ふ風にして交せて行けば成功します。そうして後には全乳にしてしまうのです。此方法で牛乳嫌ひの子供が牛乳好きになつたものもあります。ひとり牛乳のみならず卵飯、野菜等すべてのものに此方法を應用することが出來ます。又食餌の好き嫌ひを一定度まで矯正して置かぬとこどもが長じて社會生活をやる時に都合の惡いことが起つて參ります。

□刺戟性食物を好くこども

それからこどものうちに刺戟性飲食品のすきなものがあります。例へば酒、カラシ、珈琲、强い茶、山椒、ワサビの如きものであります。嗜好品としては煙草の如きものである。親の不注意より此等の强刺戟性飲食品を嗜む傾向を增進させることがあります。例へば子供が辛いもの好きだと言つて愈辛いものを食はせることはよくない。酒や珈琲の如きものも初めからこどもが好きであるわけではない。傍の人が呑ませるから、又はこどもが呑んでも傍觀して居るから段々此性質が強くなるのであります。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

今秋の流行

實用向きとしては

記者

□舊價に復したメリンス類

これからの平常着と一寸した外出着との趣を兼ねた、實用向きで、且つ、流行の趣向に適したものはと、白木屋を一巡して見ました。先き頃まで非常に騰貴して居ためりんす類は漸く舊價に復して、柄行にも配色にも獨特の新機軸を試みて、需要者の要求を充たさうとして居りますが一時の騰貴が甚く買ひ手の頭に滲み込んで居ります爲めに、以前のやうな賣れ行きは見られず、單に一ッ身、帶側、長襦袢、布團側位に使用されて居るばかりです。

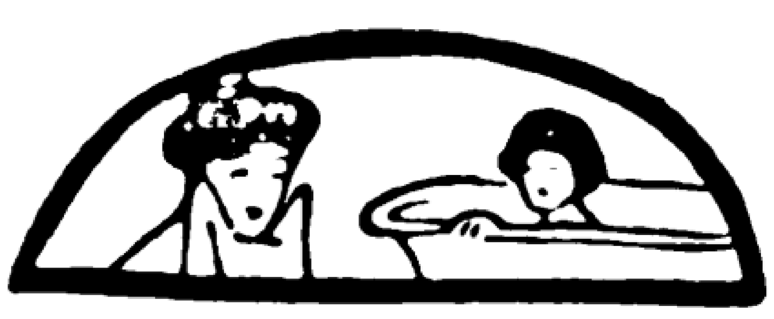
□熨斗銘仙と伊勢崎

このめりんすと對時して、其の代用ともなるべきものは、先づ熨斗銘仙と伊勢崎でございませう。縞ら絣も中々種類多く子供向きの大柄ものも澤山に見受けられました。特にめりんすの片面に比して、之等はいづれも兩面ですから、實用としては寧ろ此等を取るべきだらうと存じます。伊勢崎の縞線式花模様は子供ものとして一寸宜しからうと思はれました。但は熨斗銘仙が四圓割後、伊勢崎は七圓五十錢位です。

□コート地には

コート地は薄ラシャでは横縦の棒縞ものが多く、大人もので十五六圓、小供のマントは十圓内外で上ります。其の他カシミヤは七八圓、新に工夫されたものでは毛織銘仙等が德用です。一見伊勢崎の如うで、皺にもならず、且つ防水もセルと殆ど同樣で、色は決して褪せる事がないと申します。價格四圓五十錢前後。少しく上等向きには伊勢崎の絣が多く用ひられて居ります。十圓内外出しますと大島と異らないものが得られ、長着にもよろしうございます。尚ほ近頃下町邊で、非常に流行して居る久留米絣は四圓内外です。

□長襦袢帯地裾廻し



家庭とお化粧

▼▼▼神聖な家庭の象徴▲▲▲

▼▼▼現代要求の化粧法▲▲▲

‖眞の科學の力‖

┣根本的お化粧┫

美容といひ、化粧といひ、整容といふことも、誤まられてはお洒落となり、贅澤となり、變相となり、爲めに外見の美しさうになることを化粧であるかの如くに思ひ、化粧は一時の修飾に止まり、生來の容貌を美しくすることは不可能ものゝやうに思はれますが、進步した現代の科學は、その力を此の方面に傾け、手を此の方面に伸べて、化粧の効果は、決して此の如き糊塗的、氣休め的のものでなく、生來の容貌を人工によつて美化して了ひ、生來の美人と敢て擇ぶ所のないまでになるのでなければ、化粧としての價値がなく、又、眞の化粧とはいへません此の眞の化粧を要求するに至つて、始めて現代の進步した思想が窺ひ知らるると共に、此處まで到達せねば、また眞の科學の力が知られず、又眞の化粧は見られないのであります。

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

長襦袢には縮緬もす、富士もす、綴紋もすりん、板〆（鴨川もす）等でいづれも羽二重代りに用ひられます。價格は表だけ六圓五十錢前後。
帶地は暫らく廢れて居た八端織、黒繻子等が見え初めました。然し實用向きとしては新京華織が二圓五六十錢で、羽二重等の片側に致しますと、綿入りとは見られぬ位ひ巧みに美しく織られて居ります。
裾廻しは内地製の瓦斯繭紬（一反一圓六十五錢）同じく本繭紬（一反四圓五十錢）が色合も澤山あり、耐久力も強く常用としては一番です。

口流行の柄と色合

本年の流行とも見らるべき柄及び色合は、若い方々のものとしては、茄子紺或は御納戸地に海老、青、白茶等三色位をあしらつた縦縞か、又は茶と白の四分六位の二色絣、老人向としては、紺地に鼠又は茶の一色縞等でありまして、裏地殊に裾廻し等の色は、茶、青磁、青竹、利休茶、子供ものとしては、オレンヂ、赫色等の由です。

此頃の惣菜

主として衛生向きは

記　者

口改良肉饅頭（五人前）

まづ挽肉を半斤と中位の玉葱を三つと、少量のメリケン粉とを用意し、初めその玉葱を出來るだけ細かに刻んで置きます。深いお丼の中に挽肉を移し、メリケン粉を混ぜて杓子でよく捏れ、その中へ更らに玉葱の刻んだものを混ぜて搔き廻しますと、肉と玉葱とにあつた濕氣でメリケン粉が薄すらとしさんで粘り、肉と玉葱とをつなぎ合はせてお團子くらいの堅さになりますから（若し堅すぎたら水を少し許り加へます。）夫れを一人前二つの割合になるやうにお大福餅大に堅く平たくもみ、醬油三、煮汁一の割で仕立てた汁に砂糖を少し混ぜて沸騰たせた中に入れて三十分位煮込み、形がくづれぬやうに注意して皿に盛り汁をかけて侑めます。

口肉詰玉葱（五人前）

挽肉四半斤と中位の玉葱十個と少量のメリケン粉とを用意して置き、まづ玉葱はよく洗つて頭と根の所とを各々二分くらゐの厚さに切り捨て、殘りの胴の部分の中央を根の方から頭の方へ向つて指先きでギユッと押しますと恰ど蓮のやうな形をして眞がとれ穴があきますから、外側を五重ばかり殘して穴の周圍を一重づゝ内側から剝ぎとります。而してその剝ぎとつた皮の四分の一だけを細かく刻み、改良肉饅頭と同樣の方法で挽肉とメリケン粉とを混ぜ、玉葱の中央にあけてある穴の中に詰め込み醬油三、煮汁一、砂糖少量の割合に仕立てた汁の中で三十分ばかり煮込み、二つ宛皿に盛つて汁をかけて出します。（殘りの玉葱は味噌汁の實にでもすれば決して無駄にはなりません。且つこの二種の料理を同時にすれば材料が經濟になり、見た所も体裁がいゝ樣です。同時にするなら、肉詰玉葱二つ、改良肉饅頭を一つの割に皿に盛り、材料は挽肉半斤玉葱十個メリケン粉少量で間に會ひます。）

此の眞の化粧、その中には美しくなる力が存せねばなりません。徒らに脂粉そのものゝ力にのみ賴らずに、生地そのものゝ美しくなる化粧品を用ひて、自然の美から培養ひ行くべき方法を行ふべきことが肝要で、又それが化粧の根本でなければなりません。
クラブ化粧品は此の根本的化粧に適した化粧用品として、從來の誤つた化粧法から生み出された化粧品と正反對に、力を科學の偉力に用ひ、使へば使ふたび每に、生地の土臺から美しくなつて行くやうに精製せられてありますから、生れ易つたやうに色白く垢拔のするクラブ洗粉から、肌を調へ肌理を細かに滑かにするクラブ化粧水、アレを止め柔軟に美しくするクラブ美身クリーム、附けて高尚で美しく、洗つた後の生地の色まで白くなるクラブ白粉とクラブ美の素白粉など、いづれも單に附けてお化粧したときのみを美しく見せるだけでなく、生れ來いての美しさにせねば已まぬといふ眞の化粧法に適した化粧品として責任を以て精製發賣せられて居ますから、クラブ化粧品あつて始めて眞の化粧が出來るといはねばなりません。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

所謂食ひ合せと云ふ事

薄田斬雲

口大蒜と鶏は毒か

二十三日の讀賣新聞に岡田醫學士談として、食物の消化する時間と云ふのが載つて居ました。其の終りの方に季節物の食べ合せの注意として銀杏と鰻、鴨と胡桃、鶉と茸、大蒜と鶏、卵と大蒜、さゝげと柿などがいけないと書いてあります。處で私は前號誌上に書いた通り鶏と大蒜を一家總がゝりで食つたのです。そんな事と知らなかつたから、至極結構なものと美味く食ひ、誰れも中毒を起しもせず先は命拾ひをした樣な次第です。私の體質は食物には感じ易い方で、夫れと氣が付かずに食つても少し古い鯖、鰹鮪などを食ふと、酒に酔ふた樣に中毒徴候を呈するのです。處が今度の大蒜と鶏は何の徴候もなく、其内又食つてやらうと考へて居た處です。

口例外の一實驗

何にせよ食合せの禁物と聞いては恐ろしくなります。だが、一體此の食合せと云ふ說は何處から起つたものか、又俗間唱ふる食合せの禁を犯したなら、必ず死ぬか病臥するかの結果を來すと云ふものか、或は何と何とを食つた爲めに死んだ人もあつたと云ふ一例からして之を全體に適用したものか、不思議です。毒草を食つて死んだ事は新聞にも見えますが、食合せの爲め死んだ事は餘り見ません。若し食ひ合せの爲めに死ぬ事もあるが、必ずしも二品混合して毒になると云ふでもないとなると甚だ不確實な事になるのです。現に私の大蒜と鶏は、例外の證明になるので、必ずしも、中毒するとは言へなくなるです。

口毒藥毒殺は甚だ簡單

私は嘗て或る醫師に食ひ合せの事を問ひましたが、醫界では、そんな事を問題として研究した事が無い樣だと云ふのでした。之が毒になるとすれば我々が毒藥を得る事が甚だ容易です。毒殺なども、いと易く行はれるでせう。岡田醫學士が、品目を擧げて食合せを注意する位だから、最早や醫界でも其の方面の研究が屆いて、確定した說になつたのかとも思ひますが、一向其の話も聞いた事がありません。

若し食ひ合せと云ふ事も、單に「其れが爲めに中毒する人も、偶には有る」と云ふのなら、「牛乳を飲むと下痢する人もある」「てんぷらを食ふと下痢する人もある」と言つた樣な事になり、大變氣のきかない事になるのです。

口醫師の研究を待つ

私共の考ふる處では、食ひ合せと云ふ事は、大變烈しい中毒で、生命に關する事と心得て居るので、世間一般でも然う考へて居る樣です。毒藥自殺、毒藥殺人の意味も附隨するので、こんな事は醫界の一日も忽緒に附すべからざる大問題です。研究の結果、夫れが眞實であるとすれば、私共も座右に書き付けて、萬一の失念を豫防しなくてはなりません。

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

オハナシ

虹の花（上）

恭子

ずつと〳〵大昔の事でした。未だ大工さんがお家を建てるのが下手な頃でしたから、皆の住んで居たお家は、今のやうな立派なお家は、一つも有りませんでした。

其中に二軒並んだお家があつて、片方には茶色の壁が附いて、片方には白い壁が附いて居ました。茶色の壁の方には、小さい可愛い男の子が居ました。白い壁の方には、是も矢張り可愛い顔をした女の子が居ました。二人は大變に仲善だつたのです。だつて二人は同年でしたと、お家もお隣同志でしたから、毎日々々一緒に遊んで居たのでした。

或時のこと、毎日々々雨が降り續きました。朝から晩迄、降つて〳〵降りぬきましたので、川やお池の水がすつかり溢れて、そこら中一面に洪水に成つて了ひました。さあ大變、今迄折角奇麗に咲いて居たお庭の花も、野原の草も、すつかり水の中に浸つて、めちや〳〵にされて了ひました。二人の子供は、お家の床下迄水が來ましたけど、室の中までは入つて來ませんでしたから、まあ〳〵よかつたもの、困つたことには、水のためにお山へ行つて馳競も出來ず、野原へ行つてお花を摘む事も出來ません。

やがて男の子は窓を開けて自分の丸い顔を出して、お隣の方を見ました。するとそこにはもう先刻から、女の子が顔を出して此方を見て居ます。而して其奇麗な澄んだ大きい眼で、さもなつかしさうに、男の子を見詰め乍ら、につこりと微笑んで見せました。男の子もすぐにつこりと微笑を返しました。「ねえ、あなたさう思はない？」と男の子が言ひますと、女の子は「なあに？」と聞き返しました。

「だつてこんなに水が一杯に出て、お花やなんかですつかり駄目になつて了つてさ。可愛想だと思はない？」

「えゝ。可哀想だと思ふわ。お庭の花も野原の草も、お水の中で泣いてるでせうね。而して私達だつて詰らないわね、あんなに奇麗なものを見る事が出來ないで。」

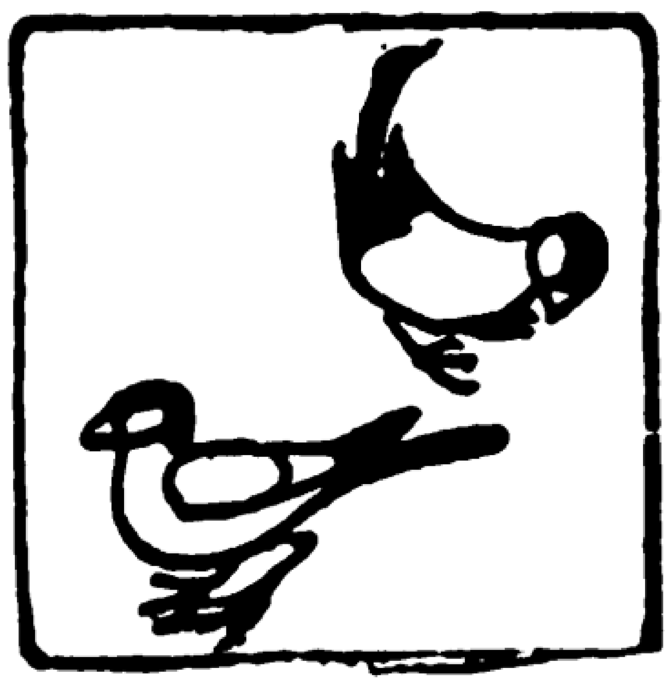
「あゝ。ほんとに詰らない。だけど今に又神樣がお花を咲かして下さるだらう。」と

「えゝ。それはきつと咲かして下さるわ。けれども水が退いてまた咲く迄お花をちつとも見ないで居るのは淋しいのね。」と女の子が言ひますと

「あゝ淋しい。」と男の子が言ひました。

二人が斯んな話をして居ります時に、神樣は、「今度の洪水でさぞ人間達が困つて居るだらうなあ。」と御思ひに成つて、天の雲の間かしきりと下の方を御らんに成つていらつしやいました。すると茶色の壁と白い壁の附いた二軒並んだ家の窓から、丸い顔のクリ〳〵と元氣らしい男の子と、眼の大きい奇麗な女の子とが、してしきりと點頭き合つて何か話して居ます

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA



貪婪者アイネの危機（四）

アイネ記

二人はよく打突かり合つた。而して打突かり合つたが最後、きびしいものに距てられて了ふ。片方は、許して遣らないぞつて云ふものを浴せかける。片方は折れて行きはしないぞと云ふ態度に出る。けれども遂にアイネが折れて出る時が有る。がアイネは何うしても打突かり合つた事其事に對して、直接に御免なさいと云ふ事は出來なかつた。で精々或意味の讓歩の積りで、御詫びの積りで、何かやさしい物の言方をする事が有る。駄目であつた。無論カッシャも、それが一種の謝りの積りと知つたら、受入れたかも知れない。けれども多くの場合解らないと見えて、ピンとはね返して寄越した。アイネにはそれでももう一歩進むと云ふ事は出來ない。アイネのむつつりはいよいよむつつりして了ふ。何時迄たつても、それは或る特別の機會が向いて來て異れない限りは直りつこはなかつた。而してそれも極く機微なもの、上にであつた、人の眼にさう見える時ではなかつた。アイネは、こう云ふ場合に一寸寂しさを感じた。それは、カッシャが心の奥深い部分はさうでもないのに、ほんの外側の一寸した容易い自身をアイネに丈くつろいで許さないと感じる時であつた。之はカッシャが許さない斗りでなくさうさせるのはアイネ自身でもあつた。其結果へ行くべき原因は、自分からも出る。自分にも責任があるとは思つて居た。けれども矢張それは寂しかつた。而して、カッシャが自分に對してくつろいでカッシャ自身を許さないのは、自分が對者をしてさうさせるべき才能の欠陥者であると思ふと倘寂しかつた。これはアイネ斗りの感じでなく、カッシャの方でもアイネに對して此感じがあるのかも知れなかつた。

十六、

アイネは自分達二人がどんなに奥深いところに理解と接觸があつて許し合つて居ても、何處かに其理解と接觸に不完全なところがある爲かも知れないと思つた。完全な理解と接觸があればさうあるべき筈ではないとも思つた。けれども又、理解が可成深いが故にさうなのだとも、一方からは言ふ事も出來る。アイネはもう一つ物足りなく思ふ事があつた。それはカッシャはアイネにとつては豊富な支配力がある。であるからアイネの現れの如何に拘らず、カッシャの進み方によつてはどんなにでもどの方面へでも、アイネを連れて行く事が出來るのであるのに、カッシャはそれを知つてか知らないでか其力を用ひなかつた。而して二人の間を餘計に不自由なものにさせて了ふ。でもそれはカッシャにアイネの感情の動き方が解らない爲なのかも知れない。一體アイネは大變に甘へつ子の駄々つ子である癖に、又妙に意固地で意地張りでもあつた。而して何んでもない事にでも、他からからかはれるとか、皮肉を言はれるとか云ふ事が大嫌ひであつた。而して少しでも周圍からそれを受けたが最後、もう

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

カッシャに對してでも單純な發表を成し得ない。だからカッシャにとつては、アイネの感情の動き方は解らないものであるかも知れなかつた。そんな事を一まとめにするとアイネの受ける寂しさは、皆アイネ自身から出るものであつた。自分から出るものは當然自分が負ふべきである。アイネは仕方がないと思つた。而してそんな事が度重なる毎に、アイネはアイネ自身の行くべき道がそれよりも仕方がないと云ふ事を、だん〳〵覺悟するやうになつて來た。或る朗かな朝曉であつた。アイネは窓を開けて、身體を眞直にして立つて居た。彼女は眼を大空に向けて居る。而して是丈が、彼女の生命の與へ主が彼女に肉體的に與へて呉れた恩惠の一つである其長い髮の毛を、肩から胸へ垂らして梳り乍ら、空に充ちて居る晴々しい氣を、瞳から内へと吸ひ込んだ。吸ひ込んで〳〵、アイネの身の内に大空が擴がつて行くのを、餘念もなく貪つて髮が既にとけて居るのも構はなかつた。

やがて不圖アイネは、今此髮を束ねて了つたら、自分は何をしやうとして居たのだらうと思つた。而して机の上のペンと紙を見やつて、アイネは急に強い羞恥に襲はれた。何故なら、仕掛けて居る事を進める事によつて、アイネ自身のあらゆる馬鹿が、一切暴露されなければならなかつた。アイネは、馬鹿である點に於いて、實に、深刻であつた。アイネは自分で夫を知つて居る。深みがあると云ふ事は貴い。けれどもそれが愚さが深いと云ふのでは、是程ガッカリな事はない。そんなら自分の愚さを少し覆ひ隱さうか？けれどもそんな卑怯な事はアイネには出來ない。アイネは事實有が儘と云ふ事に價値を置く。

アイネは髮を項のところへ、くる〳〵と束ねて仕掛けた物を取り上げた。

新刊紹介

□**福田紀子**　日本女子商業學校の英語と音樂の教師なりし福田夫人に、良人なる福田牧師のミッションより獨立せんとするに及び、其の財政を双肩に擔はんとして花屋を開業し、「奥樣花屋」の名を都下の新聞雑誌に謳はれたのは、四五年前の事でありました。小柄なれど若き日より精力絶倫なる夫人は、家庭に入つて間もなき頃、家事の餘暇に「[illegible]會」といふ貧民兒童の學校を設けて、教導に餘念も無かつたのでしたが、或る日恩師のミリケン女史が訪ねられると、恰度休み時間であつたので、夫人は腰掛で編物をなして居られ、一群の少年少女を膝の周圍に集めながら、前の卓上には、ミリケン女史と過る日、愉快に論じ合つた、新刊の書物が載せられてあつたといふので、ミリケン女史は歸來人に語つて、「福田夫人は三つの事が同時に出來る人だ」と云つて驚嘆されたといふ事です。この夫人は過勞の爲めか健康を害ひ、四十歳を一期として去年九月遂に逝かれました。家庭に入つても安んぜず、絶えず自らも進み、人の爲めにも盡すのを忘れなかつた女史の如きは、宗教教育の培ひ咲かせた花として、世人に推奨いたしたいのです（編輯兼發行者故人の友人石本音彦、小牧齋定）

□**貯金の出來る生活法**（東京家政研究會編）學校教師・會社商店員、官公吏、陸海軍人、商家、農家、職人等各階級に亘る七十三種の生活法に於て、貯金をせる實例を掲げてあります。編者は生活の安心も家庭の平和も、子孫の繁榮も、家業の發展も、總て家に餘財なくては望まれぬ事であるとて、世智辛き世にも蓄財に成功する秘訣を説いて居ります、各家庭に一本を奨めます。（定價五十錢東京巣鴨町一八二九東京家政研究會發行）

◉**白髮染「日本一」**　日本橋區小傳馬町二の九化粧品問屋水井商店製造發賣の白髮染「日本一」は、森染學士が多年研究の末、發見した理想的染毛劑で、有り觸れた從來のものと違ひ、又少しも皮膚毛髮を害はず少時間に白髮赤毛を漆のやうに染める事が出來ます。その上使用方法も簡便であり、價も亦安く、何人も家庭で自ら染める事が出來る特色があるので、頗る好評を博して居ります。（定價一箱二十五錢）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

時事

□兩陛下還幸啓　日光田母澤御用邸に御避暑中なりし　天皇皇后兩陛下には、廿二日午前十一時廿五分上野驛御着、御機嫌麗はしく、還幸啓あらせられました。

□東宮神宮御參拜　皇太子殿下には立太子の盛典を擧げさせられたる後今上陛下昨秋の即位禮及び大嘗祭後神宮、神武天皇山陵、並に先帝四代山陵に御親謁遊ばされたる例に倣ひ、伊勢、大和、京都地方へ行啓相成る趣にて、近日戸田東宮主事に下檢分として各地方に出張の筈の由。

□遣露宮御安着　閑院遣露大使宮殿下には、廿四日正午露國大本營所在地に御安着、露國皇帝陛下並に皇太子殿下の御出迎へあり、直ちにゲオルギー太公殿下と御同乘、隨員を從へ自動車にて大本營に向はせられました。

◉詠進歌題　十一月三日立太子式を行はせらるゝに付、宮内省御歌所にては當日詠進すべき歌題を「晴天鶴」と定め、廿五日各寄人、其の他の關係者に通知されました。

◉陸海軍觀兵式々場と指揮官　來る十月卅一日天長節式日擧行の筈なる觀兵式は多分目下地均らし中なる代々木練兵場に於て擧行せらるべく、指揮官は東京衞戍總督松川陸軍中將に仰付らるべしと。尚ほ海軍恒例觀艦式は來る十月廿五日東京灣上に擧行の事決定し、吉松聯合艦隊司令長官は之が指揮官に當るべしと。御召艦は筑波艦に御治定相成るべしと申します。

◉大演習司令官　今秋福岡縣下に擧行の陸軍大演習の司令官には、大迫井口兩大將が、各軍の軍事參議官の任命さるべしと申ます。

◉英國宰相の嫡子戰死　首相アスキス氏の長男近衞步兵第一聯隊附レーモンド、アスキス中尉は、九月十五日佛國ソンムの戰場で戰死されました。二弟は既に負傷されて居ります。

◉ロダン翁の美擧　世界に於ける彫刻大家ロダン翁は、今回所藏せる自己の作品、住宅、製作室、書籍、稿本、版權の全部を擧げて、佛國の爲に政府に寄附し、自らは年金證書のみを所藏する事となりました。氏は今後の製作は下院及び内閣の承諾なき限り、何人よりの注文にも應ぜぬ事となりました。

◉陸軍二新事業　歐洲戰爭の結果機關銃の益々多用なるを思ひ、我當局にては從來の各機關銃隊を擴張して獨立せる一個中隊を各隊に附屬せしめ、同時に山砲大隊をも擴張する筈にて、何れも來年度豫算に計上せられました。

◉國立感化院　國立感化院設置の件は豫算閣議に於て費用十五萬五千圓を以つて、明年度豫算に編入され、多年の宿望がこゝに實現される事になりました。然して感化院の世界的原則に從つて年齡及び性癖を區別する事になつて居ります。收容人員は百五十人。場所は東京附近に設備される事でせう。

◉藤井元少將の出獄　二年前海軍收賄事件に連座して、四年六ケ月の懲役に處せられ、巣鴨監獄に服役中なりし元海軍機關少將藤井光五郎氏(四九)は、本月廿日假出獄の恩命に接し、府下目黑の新居に歸りました。今後の氏は誠心誠意國家に對して謝罪の意味をもつて極力奮闘し、名譽恢復に努むる所存の由です。

◉兇漢捕はる　去る七月十六日未明長野縣輕井澤に避暑中なりし、加奈陀メソヂスト教會派宣教師キヤンベル氏夫妻を慘殺せる眞犯人川上瞳(三〇)は川崎在田島村にて廿一日逮捕され、二十三日輕井澤に護送されました。犯人は栃木縣那珂郡那珂村大字小川一三七農平民要吾弟にて豫備陸軍砲兵軍曹なりし由。

◉肺療養所　資力無き肺結核患者及び癩患者を收容治療せしむ可く、新に府下豊多摩郡野方村大字本多山に三萬五千坪の敷地を設定、卅一萬圓の工費を以つて近々着手の筈ですが、明年四月頃には開院の運びとなるべく、五百人の患者は收容される由です。

◉救世軍の結核療養所　去る五月中より着手中なりし府下豊多摩郡和田堀内村の救世軍結核療養所は十一月竣成の運びとなりませうが、百五十名は收容し得べく、眞の貧困者には施療にて其他の患者よりは實費として多少の料金を徴する事になつて居ります。

◉竹屋權典侍出仕　八月二十一日附を以て權典侍に任ぜられし、竹屋津根子刀自は去る十八日より宮中御內儀に出仕、廿二日皇后陛下の還啓を奉迎後宮中に奉仕し、皇后陛下の御用をつとめて居られます。刀自の席次は正親町權典侍の次席にて吉見掌侍の上席との事です。

◉二條公母堂の長逝　京都跎神別邸にて加養中なりし二條公母堂清岡院つれ子の方は十九日遂に逝去されました。享年九十一。御妹君なる村雲尼公には直ちに參邸御弔問遊ばされし由承ります。葬儀は總て佛式に據らせらるべく、當日は兩陛下よりも御代香を差遣はされ、又宮家、華族、舊女官等の總代、各宗管長等會葬の筈でございます。

◉査定された電話架設費　遞信省今年度の豫算に普通申込電話架設費として二百五十萬圓を計上し、愈よ大藏省の査定を通過しました。これで普通申込者四千口に應じられるとの事で、三十九年以來の申込者十三萬に對して、各所に配分し、順次に架設するさうですから、其等の人々は僅か十五圓で電話を手に入れる事が出來る次第です。

◉世界の船舶　遞信省局が、千九百十五年より同十六年に至り、ロイド船名錄に依つて調査せる所に據れば、世界各國に於ける千噸以上の汽船は、總數一萬二千五十九隻四千百二十九萬八千八百六十七噸にして、英國の五、一一五隻の一九、二〇四、一五〇噸が最も多く、米、獨、佛、諾威の四國、之に次ぎ、第六は我國にして、五〇〇隻、一、六三七、四一八噸です。

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

少隻數はウルゲーの一〇隻、二六、一三五噸で噸數の最少なるは比律賓の一四隻二四、九八六噸です。

◉上野動物園の虎死す　人間ならば八十にも當る二十歳の印度產の虎は、八月初旬より胃腸を害し遂に十八日夕方死にました。

◉市民が食べる肉　虎疫發生以來、各家庭では警戒して、餘り魚類を用ひないので、昨今の魚河岸は例年の四割位の賣行きであるのに反して、牛豚鳥肉屋は、例年夏期は冬の三分の二位しか賣れないものを、今年は非常の大繁昌で、最近(十九日)一日中の市內屠殺報告を見ると、牛が九十八頭、犢九頭、豚二百五十九頭、馬二十九頭、計三百九十五頭といふ夥しい數に上つて居ります。牛一頭から肉が三百五十斤取れるといふから、斤數に直せば驚くべきものであります。なほ梅干は平年の六割方の上景氣であるさうです。

◉昨年以上の豐作　目下結實中の稻作は、二百十日二百廿日も無難に通過し、しかも過る數十日間理想的の好天候であつたので、昨年以上の豐收を見るに至るでせうとの事です。

◉出超九百三十萬　九月中旬の對外貿易は輸出額三千四百三十一萬一千圓、輸入額二千四百九十五萬七千圓、差引出超額九百卅五萬四千圓、一月以降の出超累計は一億八千五百二十五萬四千圓に達しました。

◉竹內技藝員逝去　帝室技藝員東京美術學校教授正五位勳四等竹內久一氏は去る廿四日腦進亢瀰痺にて逝去せらる、享年六十歳。病氣危篤の報天聽に達するや特旨をもつて從四位に陞叙の御沙汰を蒙りました。

◉新派劇壇の巨星逝く　危篤の病床に在りし新派俳優高田實氏は療養効無く、廿四日遂に長逝されました、享年四十六。

◉特志看護婦人會　廿二日午後一時より日本赤十字社に於て開催され、遣佛救護班長鹽田醫長の救濟狀況と其の費用に就ての講演がありました。會するもの百五六十名。

◉貞操問題演說會　新眞婦人會にては十月八日午後零時より神田和强樂堂に於て開催の由。

個人消息

△床次冬子(竹二郞氏二女十九歳)は中橋德五郞氏令嗣武一氏(廿七)と十九日華燭の典を擧げ、同夜東京驛發湘南地方に新婚旅行の途に就かれました。

△森永ぜき子(森永製菓會社長森永太一郞氏夫人)肝臟病にて廿四日永眠せらる。享年五十六

△廣岡淺子　兼ねて滯京中の處、廿五日大阪に歸邸されました。

編輯室より

▲新案婦人子供用の股引裁縫の講習は、略ぼ人數が揃ひましたので、近く第一回を催す筈でございます。第二第三と御希望によつては、開いてもよろしいと思ひます。なほ地方でも旅費をお持ち下されば、何處へでも出張して下さいます。▲東都ダリヤ界の重鎭西大久保の諏訪部氏邸の前を、とある日過ぐる序に訪れますと、御主人は病床にあつて、今年は少しも手をつけられなかつたさうで、四百坪餘に作られた花は、夫人が看護の暇々手一つに培はれたとの事です。夫人は手に鋏を持つて、花の間を歩るかれ乍ら、眞紅のもの純白のもの、希望の色の橙色等、生き〴〵した花を一と抱へも切つて下さいました。▲編輯室の廣やかな卓の中央に据ゑられたこれ等の花は、今もなほ色美しく匂つて、疲れた人々を慰めて居ります。

人事相談所

□本所は婦人週報社の附屬事業として、世の煩悶に惱める男女に同情し、精神上、生活上、其他有らゆる相談に應じ、最も善き解決を與へます。

□本所は絕對秘密の下に、結婚調査、人物調査、財產調査、男女學生品行調査、裁判上の證據調査等の御依賴に應じ、親切と誠實を以て其の任に當ります。但しこれには依賴者が至當と想はれる程の低廉なる調査料を申受けます。

□本所に御相談なされたい方は、書面にて申越されるか、若しくは直接面會に來て下さい。面會時間は日曜を除くの外午後零時より、午後四時迄です。

東京牛込區市ケ谷田町二丁目十七番地
婦人週報社內(電話番町四五六六番)
人事相談所

婦人週報
(每週金曜發行)

定價表
△壹部金五錢(但し郵送料五厘を含む)
△一ヶ月(四部又は五部)金貳拾錢
△三ヶ月(十三部)金六拾錢
△半年(廿六部)金壹圓拾錢
△一年金貳圓廿錢

廣告料
△特等(表紙の二、四)金參拾圓
△壹等(表紙の三、白紙前付)金廿五圓
△貳等(色紙の表側)金廿貳圓
△參等(色紙の內側)金貳拾圓

注意
▲御註文は一切前金の事▲郵券代用は必ず一割增の事▲送金の爲替名宛は東京市牛込區市ケ谷田町二丁目十七番地婦人週報社▲振替口座は東京三一六六〇番▲雜誌發送を以て領收書に代ふ

發行兼編輯印刷人　東京市京橋區銀座四丁目一番地　小橋三四子
印刷所　東京支店　福音印刷合資會社
發行所　東京市牛込區市ケ谷田町二丁目十七番地　婦人週報社　振替口座東京三一六六〇番　電話番町四五六六番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

診察毎朝及毎夕但祭日及日曜之他
院長診察　月、金、木午前及(木)午後六時
林、峰間兩副長は目下當院に在勤
東京三番町三十番地（市ケ谷見附内）
電話番町　六二番

東洋内科醫院

院長　醫學博士　高田畊安

南湖院

電話ちがさき二番
神奈川縣茅ケ崎海濱（從停車場半里）
河野、高橋兩副長は目下當院に在勤
院長診察　土曜日　午後入院診後應需
診察毎朝但祭日及日曜及土曜之他

クリーニング

は一滴の水を用ゐずして如何なる汚れも殆んど新調同様になります
和洋服　外套　インバネス　東コート
ネル・セル・ショール
半襟　毛皮等のクリーニングと染色を
丁寧親切迅速に致します
○局部シミヌキ
○御一報次第參上
各國大公使館
帝國ホテル御用
日比谷クリーニング商會
日比谷公園停留場際　電話新橋三一〇八

◎産婦人科◎小兒科

宅診午前　往診午後
病室、産室ノ設アリ入院ノ需メニ應ズ
院長　女醫　吉岡彌生
東京市麹町區飯田町四丁目卅一番地
東京至誠病院
電話番町二三五七

齒科

ドクトル　富田貞一
日本橋區高砂町六
（久松町停留場より西一丁）
電話浪花五四〇五

かつけ特効薬

手足のシビレむくみを去り
心臓を強め衝心を防ぐ
新藥　ブラニン
一瓶【八日强】金六十錢　送料不要
發賣元　目白藥局
東京市小石川高田老松町
振替東京三一六九二

産科、婦人科、小兒科

女醫　井出茂代
東京府内藤新宿番衆町卅一番地
電話番町三六七七番

内科小兒科 第一家庭病院

院長　醫學士　加用信憲
（入院隨時）
牛込區矢來町二十四番地
（電話番町二八〇一）

料理講習會

會席料理
毎週土曜日午前中
會費一回三十五錢
束修五十錢
西洋料理
毎週月、金午前中
會費一回五十錢
束修五十錢
（主として主婦の爲め）
外に主婦以外の婦人の爲
毎週水曜午前中開催
會費一回五十錢束修五十錢
本郷區彌生町三番地
櫻井女塾
電話下谷六八一五番

生徒募集

裁縫、刺繍、造花、編物、袋物、摘み細工、綿細工、堤細工、縫細工、儀式用折紙、水引結方、（以上短期卒業）
其他別科生は月謝免除、材料貸與、二科目選定、三ケ年卒業、二學年よりの製品に對しては工賃を支給、卒業の上は教師として採用又は紹介。
詳細は規則書、郵券二錢を要す。
東京麹町區富士見町五ノ二
大妻技藝傳習所

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

兒童教養相談所

日本兒童學會ニ兒童教養相談所ヲ設置シ、異常兒童ト然ラザルモノトヲ問ハズ

一、**其教育及ビ養護ノ方針**
二、**職業ノ撰擇**
三、**其他實際上ノ要項**

ニ就キテ相談ニ應ズベシ。

右ニツキテ相談セント欲スル人ハ左ノ條項ニ準ジテ其旨ヲ本所ニ通ジ又ハ直接ニ本所ヲ訪ハレタシ。

條項

一、兒童ニツキテ相談セントスル人ハ、先ヅ其要旨ヲ書面又ハ口頭ニテ本所に通ゼラルベシ（書面ノ場合ハ返信料送附ノ事）。
一、本所ハ之ニ對シテ直チニ相當ノ挨拶ヲナスベシ。
一、本人ヲ診察シ又ハ本人ニ面語スルノ必要アル場合ニハ時日ヲ指定シテ本人ノ同行ヲ乞フ。
一、相談ノ報酬ハ通常金壹圓以上參圓以下トス、特別ノ調査ヲ要スルモノハ其報酬ヲ參圓以上　圓以下トシ場合ニ應ジ之ヲ定ムベシ。商議ノタメニ要スル郵便料及ビ車馬料ハ依頼人ノ負擔トス。

顧問
東京高等師範學校教授　乙竹岩造
東京醫科大學講師　醫學博士　唐澤光德
東洋大學教授　高島平三郎
東京女子高等師範學校講師　文學士　倉橋惣三
醫學博士 文學博士　富士川游
東京醫科大學助教授　醫學博士　三宅鑛一
東京女子高等師範學校教授　文學士　下田次郎

主任　ドクトル　三田谷啓

東京市本郷區西片町十番地
兒童教養相談所

肝油服用者之福音

諸大醫の賞讃

肝油球の特効

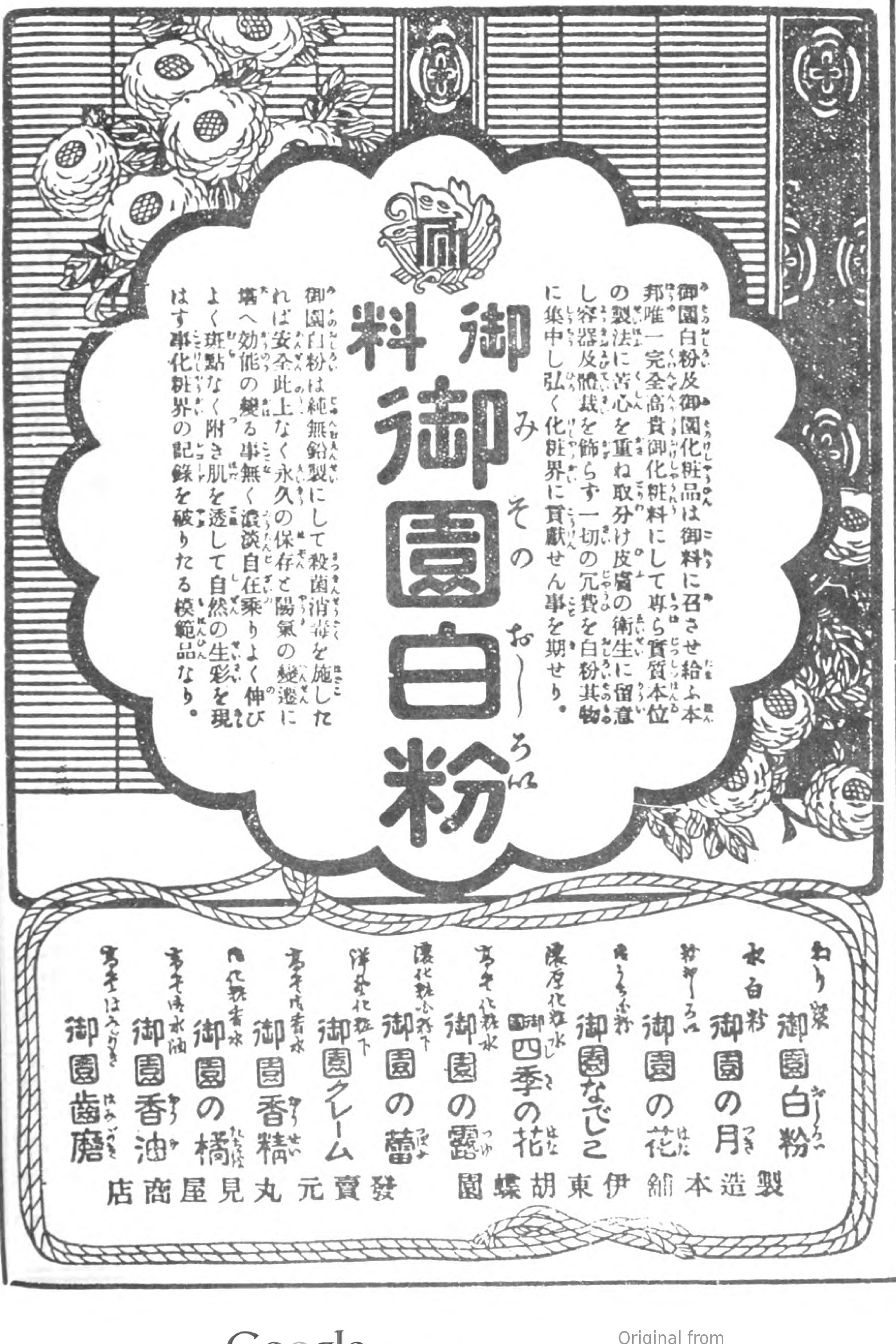
身體の弱き人
かぜ引き易き人
腺病の人
夜盲の人
冷え性の婦人
肺の惡しき人
貧血にて艶のなき人
油氣の少ない人

最新式の軟質膠球劑絶對に臭氣もなく美味に飲めるは此肝油球である

發賣元 東京市赤坂區田町五ノ一
工場 東京赤坂新町三ノ三十二
藥劑師 富谷宗吉藥局
電話芝六二八〇番
振替東京七〇八一一番

體力精力増進に今が肝油服用時期

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA



發行所 東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地 婦人週報社

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA